地区計画等の原案の申出書 添付図書等一覧

(1) 添付図書

添付 順序	名称	様 式 等	備
1	地区計画等の原案の申出書	市規則様式	・申し者の氏名等にはふりがなを明記のこと。
		様式第1号	・区域の位置及び名称欄には、地名、地番を明記のこと(筆
			数が多い場合は、○○番 外○○筆と明記)。
			・区域の面積は、実測面積を明記のこと(小数点3位以下切
			捨、小数点2位まで記入)。
			・区域の整備、開発および保全の方針の各項目については
			詳細に明記のこと。
			・地区整備計画の建築物等に関する事項については、建築
			物にかかる建築制限の内容を詳細に明記のこと。
2	字限図	地区計画区域	・地区計画区域を黄色で着色のこと。
		及び周辺部	・地番、地目、所有者名を明記のこと(隣接地も同様)。
			・里道は赤色、水路は青色で着色のこと。
			・転写年月日(3ヶ月以内)及び転写者の署名又は記名押
			印のこと。
			・公図が所在する法務局名を明記のこと。
3	区域内の土地所有者一覧表	市規則様式	・申出者が土地所有者等の場合、同意の有無欄には「一」と
		様式第2号	明記のこと。
4	土地の登記事項証明書	地区計画区域の	・謄本は申請時点(3ヶ月以内)のもの添付のこと。
		もの	
5	同意書	市規則様式	・同意した土地所有者等の印は、実印を押印のこと。
		様式第3号	
6	印鑑証明書		・同意した土地所有者等の印鑑証明書(申出日の3ヶ月以
			内のもの)を添付のこと。
7	土地利用計画協議済書	様式 2-⑤	・協議済書は写しで可(但し、原本の確認有り)。
	土地利用計画協議済一覧表	様式 2-⑥	・要件等がない場合でも、その旨を明記のこと。
			・協議番号及び協議済年月日を明記のこと。
8	説明会等結果報告書	様式 3-④	・地域住民側の質問及び要望の内容を詳細に明記のこと。
			・申出者側の説明及び回答の内容を詳細に明記のこと。
			・説明会に参加した地域住民の住居を示した住宅地図等を
			添付のこと。
			・説明会の資料等を添付すること。

☆ 注意事項

- 1. 土地の登記事項証明書及び印鑑証明書のみ、副は写しで可。
- 2. 申出書の添付書類は、日本工業規格A列4版とし(A列3版等の場合は、A列4版サイズに折込)、項目別にインデックスを貼付し、図面袋とともにファイルに綴じて提出すること。

(2) 添付図面

添付 順序	名 称	明記事項	縮尺	備考
1	地区計画計画图(位置図)	・方位 ・地区計画区域とその位置	1/2, 500	・周辺区域の市街化等の状況が分かるもの(都市計画図等)。 ・地区計画区域は、一点破線(赤色)で囲み、区域内を薄く赤色で着色のこと。
2	区分図	・方位・地区計画区域とその位置・地区計画区域の境界・区域区分	1/1,000	 ・周辺区域の市街化等の状況が分かるもの(都市計画図等)。 ・地区計画区域は、一点破線(赤色)で囲むこと。 ・地区計画区域は、地区の区分別に薄くく着色のこと。又、主要施設の区分別についても薄く着色のこと。 (地区の区分) 住宅地区 — 黄店舗地区 — 赤(主要施設の区分) 道 路 — 無着色公園 — 黄緑調整池 — 青・凡例を明記のこと。
3	現 況 平 面 図	・方位・地区計画区域の境界・土地の地番、地目、所有者名・地形(現況地盤高)	1/500以上	・地区計画区域界は赤線で明示のこと。・道路名、河川名及び現況幅員等を明記のこと。・現況の構造物を明示のこと。
4	土地利用計 画 区	・方位 ・地区計画区域の境界 ・公共施設の位置、形状 ・公益施設の位置、形状 ・擁壁の位置、種別、形状寸法及 延長 ・宅地(一区画)等の敷地面積 ・凡例	1/500以上	・地区計画区域界は赤線で明示のこと。 ・施設区分別に薄く着色のこと。 宅 地 一 黄 道 路 一 茶 公 園 一 黄緑 水 路 一 青 調 整 池 一 青 公益施設 — 赤緑地・広場 — 緑・既設構造物を利用する場合は、その旨を明記のこと。 ・道路法、河川法、法定外公共物条例等により施工される構造物の位置、形状寸法を明記のこと(法令名等も明記)。

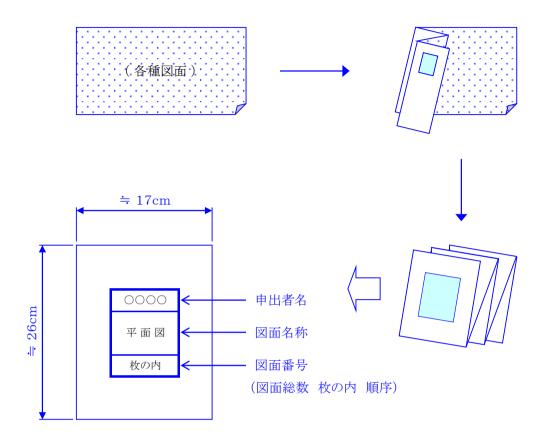
添付順序	名 称	明記事項	縮尺	備考
5	造成計画 平 面 図	・方位 ・地区計画区域の境界 ・切土又は盛土する土地の部分 ・擁壁の位置、種別、形状寸法及び延長 ・法面の位置及び形状 ・道路の中心線、延長、幅員、勾配及び計画高 ・調整池の位置及び形状 ・各敷地等の形状及び計画高	1/500以上	 ・地区計画区域界は赤線で明示のこと。 ・切土、盛土部別に薄く着色のこと。 切土部一黄盛土部一赤 ・各構造物には、構造図と対象可能な番号を明記すること。 ・既設構造物を利用する場合は、その旨を明記のこと。 ・計画高は詳細に明示すること(端部、変化点等)。 ・現況地盤高は細字、計画高は太字で図示すること。
6	造成計画 断 面 図	 ・地区計画区域の境界 ・切土又は盛土の計画高と現況地盤高 ・切土又は盛土部の着色 ・構造物の種別、形状寸法 	1/100以上	・地区計画区域界は赤線で明示のこと。 ・断面の間隔は20m以下であること。 ・上記に加えて、断面の変化点を明示すること。 ・切土、盛土部別に薄く着色のこと。 切土部一黄盛土部一赤・法勾配、法長を明記すること。 ・現況地盤線は細線、計画線は太線で図示すること。 ・現況地盤高は細字、計画高は太字で図示すること。 ・既設構造物を利用する場合は、その旨を明記のこと。
7	給水計画 平 面 図	・方位・地区計画区域の境界・給水施設の位置、種別、形状寸法・取水方法・消火栓の位置	1/500以上	・地区計画区域界は赤線で明示のこと。
8	排水計画平面図	・方位・地区計画区域の境界・排水区域の区域界・調整池の位置及び形状・道路側溝、その他の排水施設の位置、種別、形状寸法、勾配、延長・人孔の位置及び人孔間距離・水の流れの方向	1/500以上	・地区計画区域界は赤線で明示のこと。・各構造物には、構造図と対象可能な番号を明記すること。・既設構造物を利用する場合は、その旨を明記のこと。・計画高は詳細に明示すること(端部、変化点等)。・水の流れの方向は詳細に明示のこと。

添付 順序	名 称	明記事項	縮尺	備考
		・吐口の位置・各敷地等の形状及び計画高・擁壁の位置、種別、形状寸法及び延長	ŗ	
9	構造図	 ・擁壁の種別、形状寸法 ・裏込材及び透水層、水抜穴の位置、寸法 ・基礎地盤の土質並びに基礎杭等の位置、材料及び寸法 ・鉄筋の位置及び間隔 ・排水構造物の種別、形状寸法 	1/50以上	・鉄筋コンクリート構造物の場合は、配筋 図を添付すること。 ・雨水排水桝等の泥溜めの深さを明示の こと。 ・擁壁の前面地盤を明示し、見え高及び 根入れ長を明記のこと。 ・各構造物には、構造図と対象可能な番 号を明記すること。 ・既設構造物を利用する場合は、その旨 を明記のこと。

☆ 注意事項

- 1. 設計図の3~5、7~8については、縮尺1/500以上で、かつ、同一縮尺とすること。
- 2. 設計図にはこれを作成した者が記名、押印すること。
- 3. 設計図の作成に際しては、土木製図通則(JIS A 0101:2003)及び土木製図基準(土木学会)、CAD製図基準(国土交通省)に則り、作成すること。
- 4. 図面は図面袋の大きさ(縦:約30cm×横:約21cm)に入るよう縦26cm×横17cm程度に折り、申出者名、図面名称、図面番号を明記のこと。

☆ 図面の折り方



(3)提出部数

正、副2部提出(正、副とも申出者の押印のこと)。